

— 海外人事担当者 “必須対策” —

「海外健康管理プログラム」を活用した赴任者の健康とメンタルヘルス管理

最近海外赴任者に対する企業の安全配慮義務がより厳しく問われる傾向になってきています。実際に海外でどのような健康に関するリスクが存在するのか？
企業として最低限どのような対応をとるべきなのか？

長年海外渡航医療に取り組み、多くの駐在員の検診、ワクチン接種、医療相談を行ってきている日比谷クリニック奥田院長、心と体の健康維持・管理を行ってきている銀座メディカルクリニックの松崎院長に分かり易く解説していただきます。

また、後段では実際の対策手段として、多くの企業人事担当者からの要望に基づき開発した「海外健康管理プログラム」による海外赴任者の健康管理手法について討議します。

◆セミナー概要

【テーマ】「海外健康管理プログラム」を活用した赴任者の健康とメンタルヘルス管理

【開催日】平成23年1月14日（金）14時～17時

【定員】20名（先着順：ご参加が確定された方には、その旨、確認メールを送信致します。）

【参加費】無料

【お申込方法】下記アドレスへ電子メールにてお申し込み下さい。
info@anzen-support.com にて受け付けております。

【開催場所】安全サポート株式会社 1階会議室
東京都千代田区永田町2-10-2永田町TBR1109
東京メトロ 国会議事堂前駅・溜池山王駅 5番出口から右方向へ
徒歩約1分

【セミナー内容】

- 1.海外滞在中の健康トラブルとその対処
 - ・赴任中にはどのようなトラブルが多いか
 - ・自己対処ができる軽微なトラブルについて
 - ・薬局でのOTC薬(市販薬)購入について

- ・現地で医療機関を受ける場合のサポート
- ・赴任者の健康情報提供について
- ・現地での健康トラブル時、帰任させるべきか否かの判断

2. 海外赴任前の準備

- ・予防接種について、何をどう選択するか
- ・現地の衛生状況、医療状況、健康トラブル予防等についての指導
- ・赴任者健康診断、効率的な検診項目について、
- ・帯同家族の準備（赴任者本人との違い）
- ・基礎疾患をもつ赴任者は、赴任をする前に何を準備しておくべきか

3. 帰任後の健康トラブル対処

- ・風土病【熱帯病など】への対応
- ・健康トラブルにて一時帰国した赴任者への医療ケア及び、復帰の計画(医療機関との連携)

4. メンタルトラブルへの対処

5. 「海外健康管理プログラム」の活用

6. 質疑応答

【講師】日比谷クリニック院長：奥田丈二

- ・略歴：東京慈恵医科大学卒業。

渡航先の多様化に対応し日本のトラベルクリニックの先駆けとなる医療サービスを展開。渡航者の健康リスクの軽減を目指し、渡航先や健康状況に応じた医療情報を提供。

- ・所属学会、認定医：日本渡航医学会評議員
海外医療支援協会理事
I S T M(国際旅行医学会)
日本宇宙航空環境医学会
日本熱帯医学会
日本消化器病学会
日本肝臓学会
日本内科学会(認定医)

- ・URL：<http://www.hibiya-clinic.com>

【講師】銀座メディカルクリニック院長：松崎吉紀

・略歴：順天堂大学医学部精神医学教室出身。

銀座メディカルクリニックでの診療のほか、順天堂大学病院（御茶ノ水）での精神神経科一般外来、順天堂東京江東高齢者医療センターでの認知症専門外来も担当。中央区保健所での精神保健相談医としての家族相談、各種企業の産業医としての職場のメンタルヘルス相談の経験も豊富。

・所属学会、認定医：医学博士

認定産業医

日本精神神経学会専門医

・URL：<http://www.ginza.jp/g-med>



安全サポート株式会社

住所：100-0014 東京都千代田区永田町2-10-2 永田町TBR1109

TEL：03-3593-5605 FAX：03-3593-5606

URL：<http://www.anzen-support.com>

E-mail：info@anzen-support.com

